

恵庭商工会議所
役員・議員並びに会員の皆様へ

恵庭商工会議所

恵庭市内景況（マインド）調査へのご協力のお礼について

毎々、標記調査にご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。つきましては、前回調査の集計結果概要について、以下の通りご報告申し上げます。詳細やご不明な点等がございましたら、商工会議所（TEL 34-1111：経営支援課）までお気軽にお問い合わせください。

サンプル数の状況

調査年月	調査数	回答数	商業	工業	建設業	サービス業
R5.4月	140	79	17	24	19	19
		56.43【%】	21.5%	30.4%	24.1%	24.1%

(注) ※ D.I値（景況判断指数）について

D. I. とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、「増加」・「上昇」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「低下」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

$$D.I = (\text{増加・好転などの回答割合}) - (\text{減少・悪化などの回答割合})$$

【 業況・採算：(好転) - (悪化) 売上：(増加) - (減少) 】

～ 本件に関する
お問い合わせ先 ～

※ 印刷の不鮮明等がございましたら、
お気軽にお問い合わせください。

〒 061-1444

恵庭市京町80番地

恵庭商工会議所 経営支援課

【TEL】

34-1111番

【FAX】

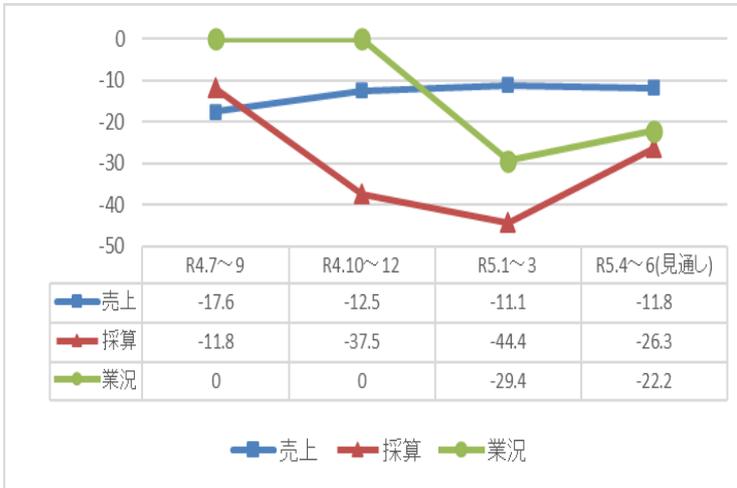
34-0133番

【Eメール】

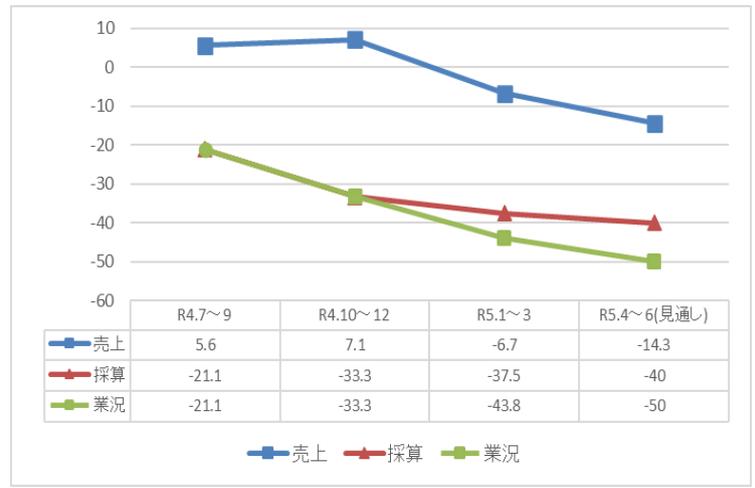
eniwacci@eniwa-cci.or.jp

恵庭市内 産業別DI 令和4年7月～9月実績、10月～12月実績、令和5年1月～3月実績、
令和5年4月～6月見通し

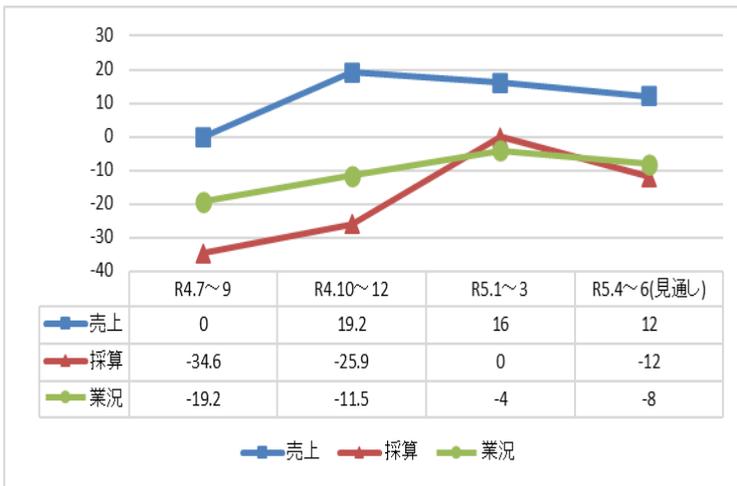
建設業



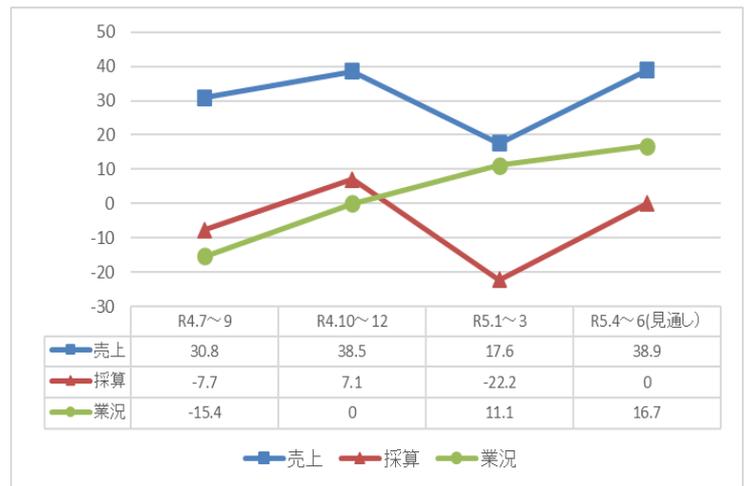
商業



工業



サービス業



～ 自由記述ご回答 ～
《令和5年1月～3月の実績：昨年と比べて》

【建設業】

- ・5G需要が落ち着いて来た
- ・降雪量の減少により売上減少
- ・4月から、受注良好、1月～3月は、積雪もあり悪い。材料はすぐ注文してもすぐ入荷にならない、原料価格も少しずつ上がって来ています

【製造業】

- ・エネルギー等高騰
- ・人員不足が継続し募集しても応募が無い、販売機会を逃しつつある
- ・得意先の販売価格の上昇により受注量の減少
- ・売上好調により生産高も好調に推移した点と、内部管理強化により収益は前年増確保も、原材料費・エネルギーコスト増により採算性は引き続き厳しい状況
- ・部材の入荷・納期に支障が発生し、早目の発注が必要であり、今後も部材の調達は困難が予想され、対応の継続が必要
- ・第4期は売上利益ともに前年比減となったが、通期ではレンタル売上の好調などで大幅な増収増益が見込まれている
- ・原材料、運賃、水道光熱費値上げによる経営への影響が出始めている
- ・原材料、光熱費の高騰。特に電気代が高く売上増でも収益は悪化している

【卸売業】

- ・計画対比 87% 前年対比 63%。前年が良かったので、売上計画を抑えても諸官庁からの受注が大幅に落ち込みました。収益もダウン。

【小売業】

- ・オートバイ・電動自転車が春一番の今後に商品が入ってこない
- ・年度変わり仕事量はあるが前年より減少となっている
- ・全て値上がりで景気が悪い

【サービス業】

- ・暖冬のため、雪関連の仕事が少なく昨年より売上高は減少しています
- ・売上は上がった分がそのまま、人件費や価格上昇が続く各種支払いに回るため採算としては変更なし
- ・仕入等のコスト上昇ですが、コロナ後により観光業が良くなり、それによって少しずつ他の業種が良くなっている
- ・業種的に冬季間は厳しいのですが、春以降の見込みもあまり芳しいものはありません
- ・インバウンドのお客も増え、旅行需要は高まってきております

～ 自由記述ご回答 ～
《令和5年4月～6月の見通し：昨年と比べて》

【建設業】

- ・5G需要が落ち着いて来た

【製造業】

- ・慢性的な人員不足で販売に影響が出る可能性あり
- ・売上好調により生産高も好調に推移した点と、内部管理強化により収益は前年増確保も、原材料費・エネルギーコスト増により採算性は引き続き厳しい状況)
- ・部材の高騰はさげられず、各販売先への値上げが以外とスムーズに交渉出来、採算ベースを確保出来ると予想している
- ・大型インフラ工事などの追い風もあり順調に推移する見込みとしているが現場工事の人材不足は深刻であり業態転換をすすめていく必要にかられている

- ・ 値上げ等や人件費増加により、経営状況は厳しさを増すことが予想される
- ・ 鶏卵の供給減少により、売上は上昇するが需要に対応できないことが予想される

【卸売業】

- ・ 現時点では前年並みの実績になればと予測しますが、仕入価格の上昇・人件費・諸経費の増にて減益を見込んでいます

【小売業】

- ・ 自転車の売れ方がいつもと違う感じで、人の出が少なく、修理も少ない
- ・ 徐々に物価が上がってどこまで上がるのか不透明なところが懸念しています
- ・ いまだに原材料の価格が高騰していることが経営を圧迫している
- ・ 全て値上がりで景気が悪い

【サービス業】

- ・ キッチンカー営業によるテイクアウト商品の販売で（商圈の拡大・テイクアウト需要）売上高は増加の見込み
- ・ 4月中は減少していますが、5月からの受注が入っているので6月迄には昨年度と同じ位の業況になる見通しです
- ・ 4月に値上げをしたばかりですが、仕入値は上がりつづけており、価格に転嫁しづらい
- ・ 高騰により価格転嫁が以前よりしやすくなっているが、人材不足による業況が良くなれない業種が増加する予想
- ・ コロナ後の建築業界の不調のあおりを受けています
- ・ 国内のお客様の需要とインバウンド需要が共に増え、貸切バスの確保が難しい状況が続いています